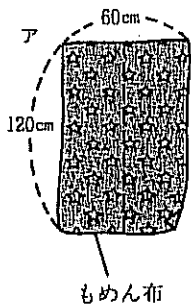
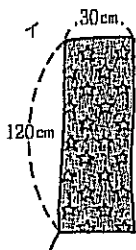


# 防災ずきんの作り方

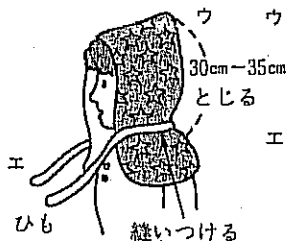
## 綿布の場合



ア もめん布 120cm×60cm位のものを用意する。

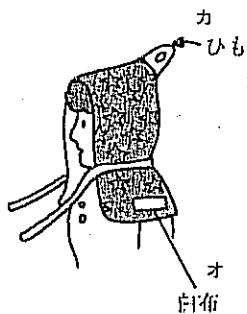


イ アのもめん布を120cm×30cmにしてその中にめんの綿を入れる。



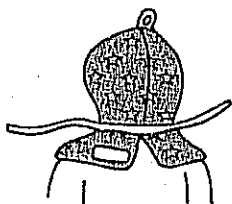
ウ 二つ折りにして、後にあたる部分を半分位 (30cm～35cm) とじる。

エ ひもは、ずきんを使う人の体にあわせてとりつける (ひもの代わりに平ゴムで止めてもよい)。



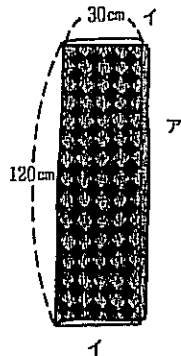
オ 白布に住所、氏名、連絡先を明記して縫いつける。

カ 上部のところに、つり下げ用のひもの輪をとりつける。



出来あがり。

## バスタオル (もめん 120cm×60cm) の場合

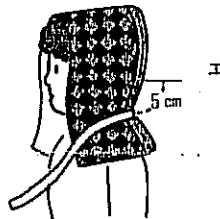


ア たてに二つ折りにして縫う。

イ 上と下の部分にマジックテープをとりつける。

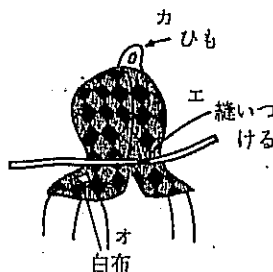


ウ さらに横に二つ折りにし、イで縫った上をかさねて後部を中央より5cm下まで縫いつける。



エ 後部中央5cm位下にひもを縫いつける。

ひも60cm位



オ 白布に住所、氏名、連絡先を明記して縫いつける。

カ 上部のところに、つり下用のひもの輪をとりつける。

※ずきんの中に、下着類などをたたんで入れておくとよい。

## 座ぶとん (もめん綿) の場合



うらに対角線にひもを縫いつける。

自治省消防庁編 (地震の心得) による